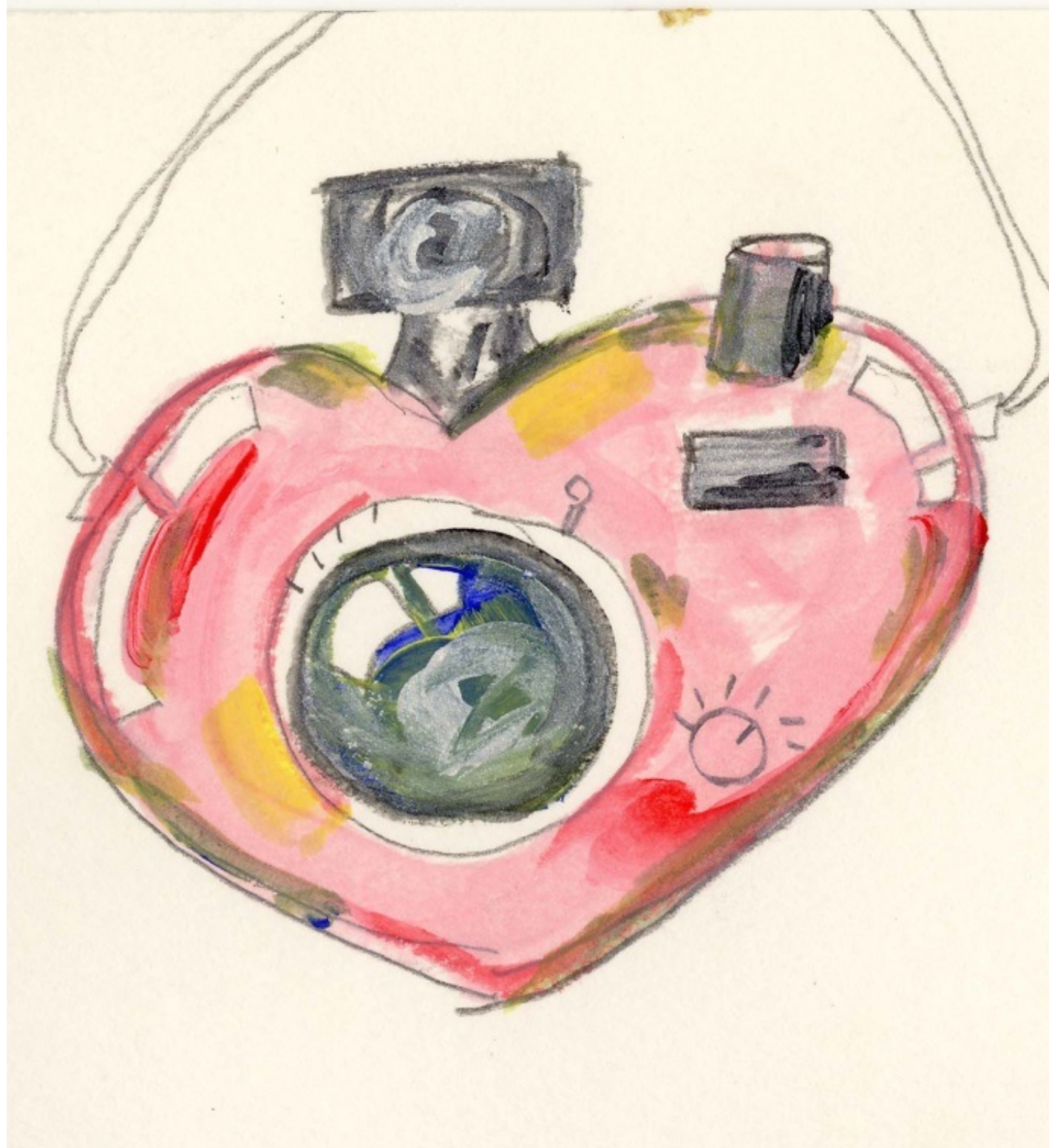


心カメラで
カシャカシャカシャ



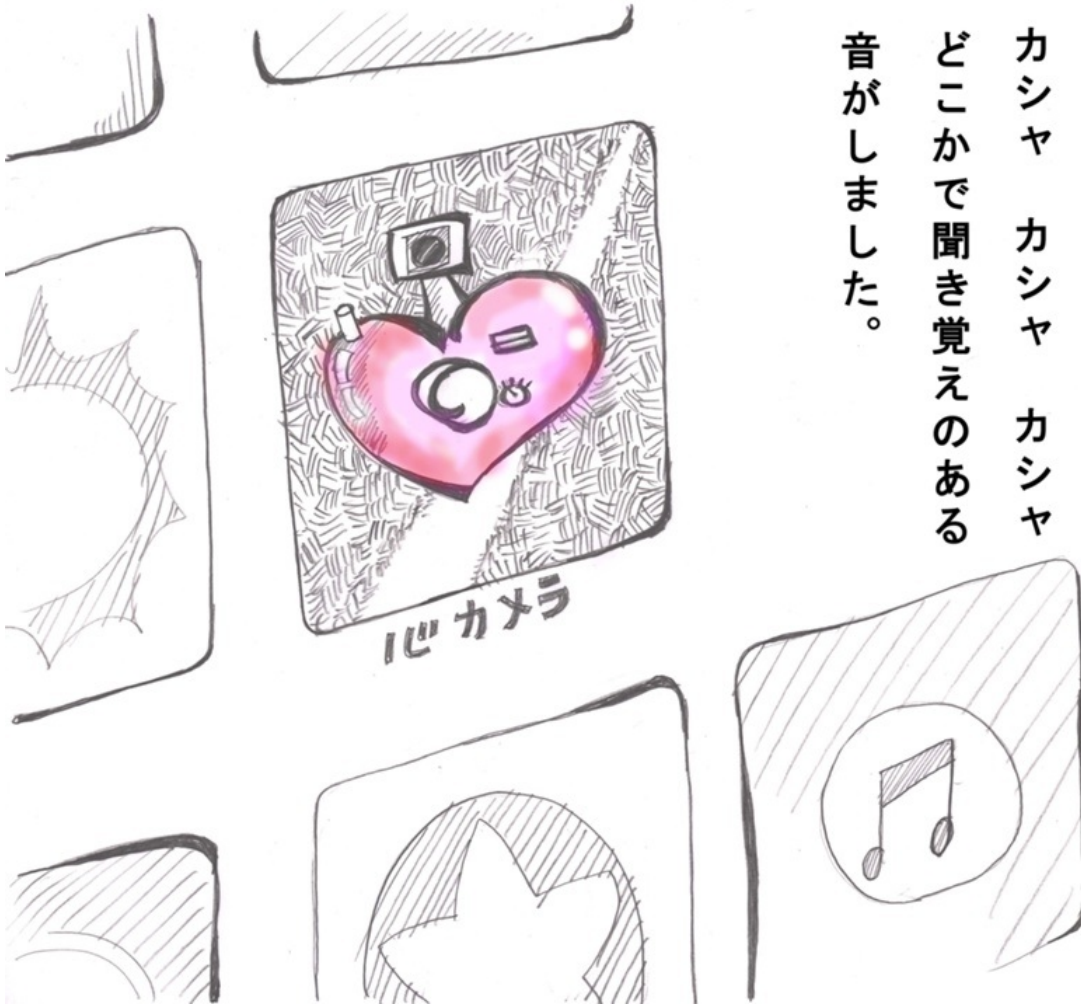
ある日僕は会社でパソコンをさわっていたら、
心カメラと言う見なれない
アイコンを見つけました、

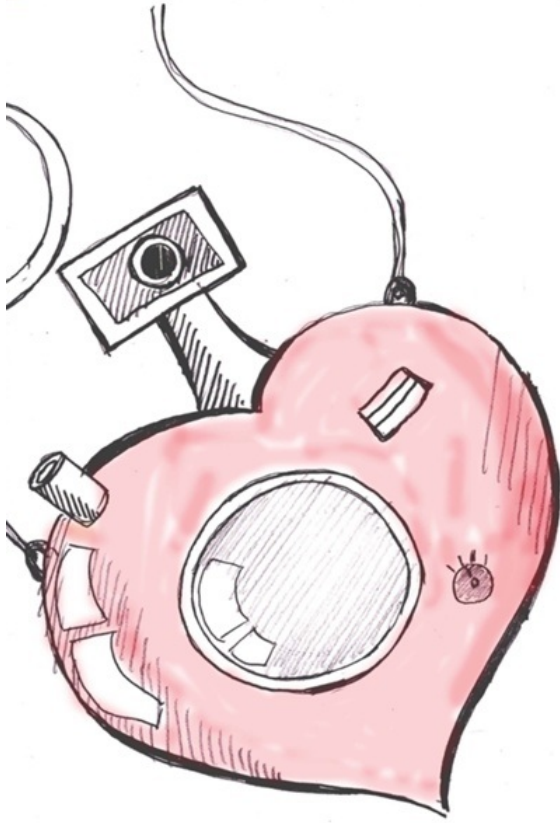
タップしてみると、

カシャ カシャ カシャ

どこかで聞き覚えのある

音がしました。





子供のころ発明家の父からもらった
おもちゃのカメラ

このカメラは心カメラと言う

タイムマシンなんだよ、

とお父さんは言っていました。

たくさん撮ったはずなのに、

再生させた事も、プリントした事も

無かったので、やっぱり

おもちゃのカメラだと

僕は思っていました。



心カメラのアイコンをタップして
しばらくすると、僕は心カメラで撮っていた
たくさんの写真の中に
すいこまれていきました。

お気に入りのおいにする消しゴム。

ひびが入ってるけど

まだ使える大好きな筆箱。

シールをはりすぎて

片方しか使えない

したじき

心カメラで

カシヤ カシヤ

カシヤ



小さな池の中から出てくるなぞのあわ。

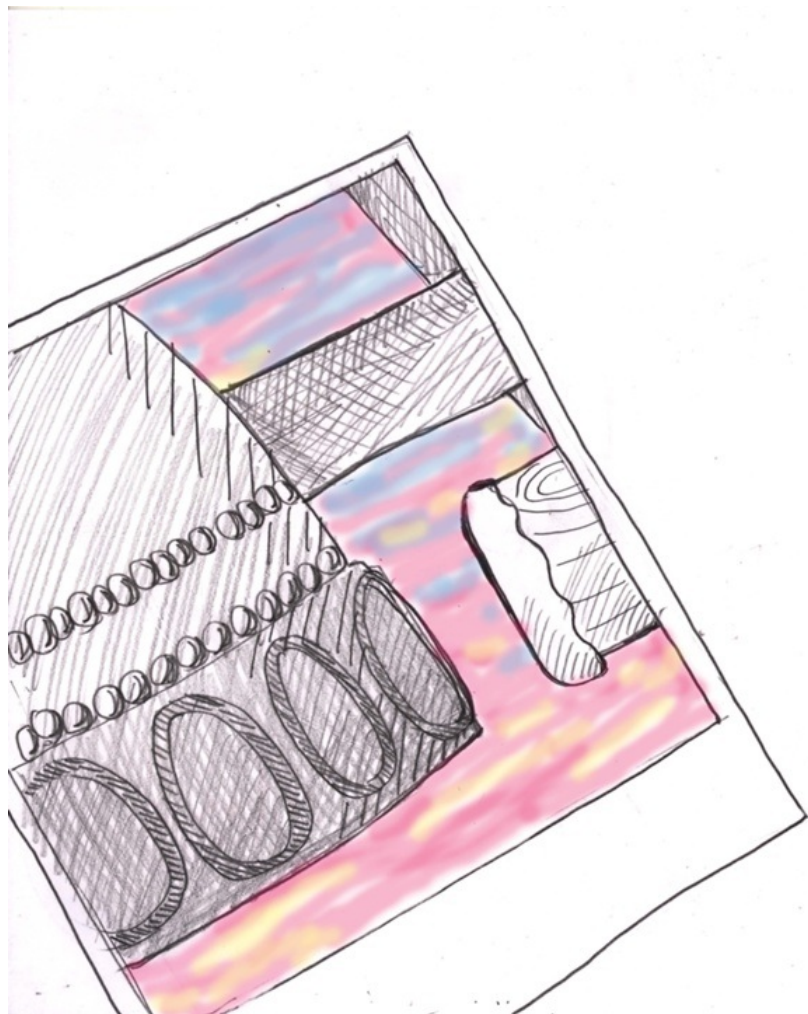
草をちぎった時のにおい。

きれいなたくさんのおち葉。

心カメラで

カシヤ カシヤ カシヤ





夏でもすずしいお寺のお堂

ふうーとおおってくる
お線香のにおい。

ふざけてならしておこられた
大きなつりがね。

心カメラで

カシヤ カシヤ カシヤ



すぐに僕のまねをしたくなる弟、

なかなかやめられない
お父さんのたばこのにおい。

いつもたのしそうな
お母さんのはなうた。

心カメラで

カシヤ カシヤ カシヤ

たくさんの写真の中、最後の一枚の所で僕は立ち止まって、気付かれないように、僕達の話聞いていました。

そうだお前の欲しがっていたカメラあげるよ。

たくさん撮っておくと大人になってから

楽しみが増えるんだって、

父さんが言ってたよ。

僕はもうすぐ

中学生だから、

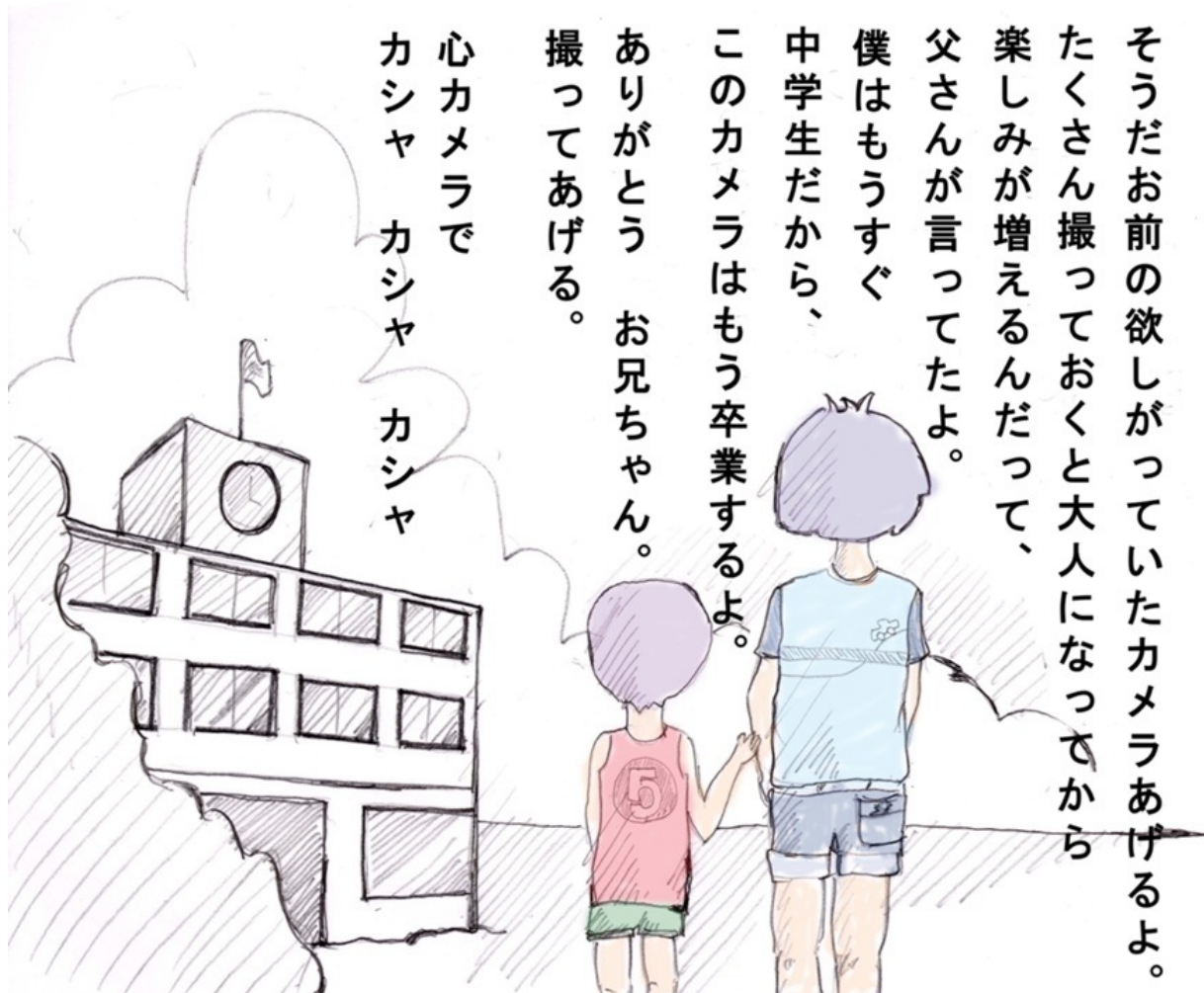
このカメラはもう卒業するよ。

ありがとう お兄ちゃん。

撮ってあげる。

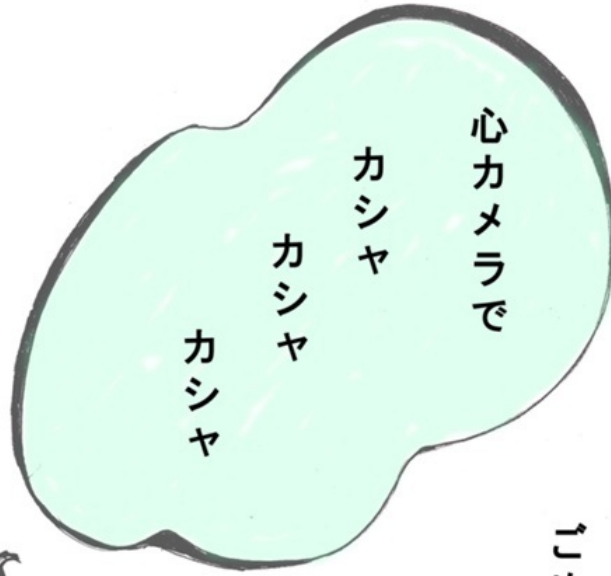
心カメラで

カシヤ カシヤ カシヤ



心カメラのフォルダから帰ってきた僕は
お父さんが発明した心カメラのすごさに
初めて感動しました。
おもちゃのカメラだなんて思っていて

「めんなさい。」



ありがとうお父さん

ありがとう心カメラ。